

# マンモスしんぶん

ねん がつ にちはっこう  
2025年3月25日発行

## せつぶん おに おしかつ ～節分は鬼への押活?!～ コスモス

2月3日コスモスで一日遅れの節分を行いました。  
今年ことしは鬼おにへの押活おしかつでした。鬼おにへの押活おしかつは、熱狂ねつきょうと  
心こころの交流こうりゅうを生うんだ素敵すてきな時間じかんでした。

今年ことしはタカオニが鬼おにの友達ともだちを連れて来きました。  
「一緒に節分せつぶんを楽しもう♪」鬼達おにたちはそう言ういと、  
記念撮影きねんさつえいにゲームに、行事ぎょうじを大おいに盛り上あげて  
くれたのです。中なかでも、豆まめまきは一味違ひとあじがいました。  
優しい鬼達やさ おにたちに「鬼おには外そと！」と豆まめをぶつけることなんて  
出来できません。福豆ふくまめが欲しい鬼達おにたちは、籠かごを背負せって  
みんなの周まわりを歩あるいて鬼おにサービかえス、そのお返かえしに  
福豆ふくまめを籠かごに入れてもらいます。利用者りようしゃのみなさんは  
目当めあての鬼おにに福豆ふくまめを入れて笑えが顔お、その姿すがたはまさ  
に「押活おしかつ」でした。両手りょうて一杯いっぱいに福豆ふくまめを持もって待まつ人ひと、  
何度なんども豆まめを拾ひろって籠かごに入れいれに行く人ひと、精せい一杯いっぱいの応援おうえん  
と、籠かご一杯いっぱいにななった豆まめを数かずえ喜よろこび鬼達おにたち。その笑えが顔おに  
喜よろこび利用者りようしゃ、一番いちばんが決きまった時ときの歓声かんせい、それは  
まさとうとに尊こころい心こうりゅうの交おしかつ流か、押活おしかつでした。



発行：たちかわししゃかいふくしきょうぎかいせいかつかいごしえんじぎょうしょ  
立川市社会福祉協議会生活介護支援事業所

〒190-0013 立川市富士見町2-36-47

Tel 042-529-8353 Fax 042-529-8714



# せつぶん ～節分～マンボウ



マンボウは、2月3日に節分行事を行いました。  
今回のゲームは机上でバランスボールを手で押し、  
障害物を超えて鬼を倒すゲームです。カーリングと  
ボーリングを足したような内容から“カリボー大会”と  
名付けました。青オニ次郎チームと赤オニ太郎チーム  
の2チームに分かれ、チームの総合得点で勝敗を決め  
ました。1回戦、なんと最高得点の1000点を叩き出す  
方が続出！2回戦で急遽机をもう1つ増やし、距離  
を長くしたところ苦戦され、工夫が必要となりました。  
そこで職員と利用者が協力し合い、より良い点数を



目指します！手で押すだけでなく、棒で押しを試みたり、三角マットの斜面を生かして  
転がしてみたり、工夫をしていくことで、ゲームがどんどん面白くなっていきました。  
結果、また1000点を取ることも出来ました。チームは赤オニ次郎チームが僅差で  
勝利し、とてもいい試合となりました。



# まつ ~ひな祭り~ コスモス



3月3日、季節行事『ひな祭り』を実施しました。  
いつもの季節行事同様にゲームと写真撮影を楽しみました。ひな祭りなので、最後に写真撮影をお雛様とお内裏様になって撮影した際に、いつもとは違う驚きの変化がありました。

午前中に壁面をバックに、女性はお雛様と男性はお内裏様になって写真撮影を楽しみました。

午後はボールを使ったゲームを楽しみ、最後に高得点のお二人にもう一度、お雛様とお内裏様になって記念撮影を終えました。あとは、ゆったりひな祭りや季節の歌を楽しむ予定でしたが、ここで驚きの変化がありました。高得点のお二人が撮影を終えると、ずっとそこへ一人の利用者が立ちました。

すると、もう一人いらして、撮影を希望されたのです！

その後次々に立候補があり、予定外の撮影会を開催しました♪普段、あまり他の方と一緒に撮影を希望されない方も自ら席について撮影を希望され、嬉しい驚きの連続でした。職員とは共同でなにか取り組まれても、利用者だけではあまり好まれない、障害特性からの難しさもあるのですが、職員がそばにいても、撮影の席に自ら向かわれ、お雛様やお内裏様になって誰かと一緒に撮影をしたいと伝えてくださったのは、大変嬉しい瞬間でした。普段から続けて行っていくことで、はじめは苦手でも、その内容と見通しがつくようになり、ご自身なりに選択していただけるようになったことが増えていることを実感できる時間でした。



# まつ ～ひな祭り～マンボウ



マンボウでは3月3日にひな祭り行事がありました。行事に向けて、みなさんとひな壇を作りました。当日は、配役を決めるため、2つのゲームを楽しみました。



はじめに、『ひな祭り杯レース』を開催しました。ボールをレース台から転がし、ミニカーを押し出して競い合いました。普段ボッチャで使っているボールを使用したので、マンボウオリジナルのゲームも理解しやすかったようです。

ボールを掴みレールに乗せる。ボールを離せば転がっていくということを理解し、自らボールをレールに乗せて離すことや、職員の手添えでスムーズに離すことも出来ました。ゲームはビデオ判定にもつれ込むシーンも見られ、順位を決めるまで白熱した展開が繰り広げられました。

次は「ひな壇の主演は私だ！」です。白熱のレースで決まった1位の方から順番にルーレットを回して行いました。数字が記入してあるボールが入った円形のルーレットを紐で動かし、上手にボールを落としました。このゲームの醍醐味はレースで1位になったとしてもどのひな壇の役になるかはわからないというところ…!! 実力も運も試されるこのゲーム、落ちたボールの番号がひな壇の役となります。自分はお雛様か、お内裏様か、発表されるまで皆さんの楽しむ様子が見られました。

午後は役が決まったひな壇を背景に写真撮影を行い、今年度最後の行事は笑顔で締めくくることができました。



## ✿ 編集後記 ✿

2024年度も残すところ、あと僅かとなりました。新年度に向け準備をしております。来年度はどんな1年になるか。今から楽しみにしています。(ま)